

全いぶり教職員組合 Presents
練教組連続講座
ライブビューイング企画

日本の公教育はどこに向かうのか これからの教育と学校のあり方

現役の先生方、毎日の膨大な業務に追われて、「これで、本当にいいのかな」と学校のあり方に疑問を感じることはありませんか？そんな学校の様子を周りから見えて、「おかしいな」と思うことはありませんか？日常のモヤモヤを一度立ち止まって整理して、これからの日本の学校、教育のあり方を一緒に見つめ直してみましょう！

2026年

日時

10月3日 土
14:00-16:30

申込〆切：9/27（日）

ご参加のお申し込みをお願いしています。

会場

練馬区 生涯学習センター第2教室
ZOOMでの講師講演ライブビューイング
※ 資料代 500円（組合員は無料）



講師 紹介

鈴木大裕さん

鈴木大裕（すずき だいゆう）：教育研究者・高知県土佐町議会議員。16歳で単身渡米しスタンフォード大学大学院修了後、国内の公立中学校で教鞭を執り、コロンビア大学教育大学院博士課程に学ぶ。人口約4000人の土佐町へ移住し、教育を通じた町おこしに挑みながら、『崩壊するアメリカの教育』『崩壊する日本の教育』などを執筆。

※同日、16：00～17：00に「講演の感想交流会」を予定。

※他支部からも、どなたでもご参加できます。

主催：全いぶり教職員組合 共催：都教組練馬支部・全群馬教職員組合